

第 35 回日本ハンドセラピィ学会学術集会抄録原稿作成の手引き

第 35 回日本ハンドセラピィ学会学術集会抄録原稿作成の手引きです。

下記の内容を熟読し作成、投稿してください。

【手順】

1. 抄録作成フォーム(Microsoft Word)をダウンロード入手し、直接入力する。
2. 完成した抄録フォームをファイル名：応募演者名「〇〇〇〇 (.docx)」で保存する。
3. 保存した Word ファイルをウイルス対策ソフトなどでチェックし、問題なければ、演題・抄録オンラインシステムよりアップロードする。

【文字サイズおよびフォント設定】

- ・ フォントは MS 明朝、サイズは 10.5p とする。
- ・ 句読点は全角カンマ『,』と全角ピリオド『.』に統一する。
- ・ 英数字は半角に統一する。
- ・ 文字化けを防ぐために囲み文字、ローマ数字、単位記号、省略記号は使用せず、半角英数字などで代用する。

※以下の各入力は、ダウンロードした抄録作成フォーム内にて、行数が指定されています。

それを超過しますと実際の抄録に掲載できないため、査読対象外となります。指定行数は変更されずに入力をお願いいたします。

〈各テキストボックスの文字数の目安〉

1. 和文タイトル：全角 33 文字×2 行
2. 本文：全角 40 文字×25 行 (1,000 文字以内)
3. 要旨：全角 40 文字×5 行 (200 文字以内)

1. 【演題名の入力】

- ・ 演題名は、和文タイトル、英文タイトルそれぞれ記載する。
- ・ 演題名（副題を入れる場合は、副題込）は、最大で 2 行以内とする。
- ・ 副題を入れる場合はその両端に全角マイナス『-』をつける。
- ・ 英文タイトルでは、タイトルとサブタイトルの最初の単語の先頭を大文字にする。
- ・ 英文タイトルでは、接続詞、冠詞以外は大文字で入力する。
- ・ 英文タイトルの最後にはピリオド（.）は付けない。

（例）Early Active Mobilization after Flexor Tendon Repair—A Systematic Review—

2. 【演者名の入力】

- ・ 演者名は筆頭演者を含み最大で 5 名（筆頭演者 1 名 + 共同演者 4 名）までとする。
- ・ 筆頭演者は、英語名も記載する。なお、「名」「姓」の順とし、先頭文字は大文字とする。
- ・ 氏名の後ろには、OTR, RPT, MD 等の肩書をつけない。
- ・ 氏名の後ろには、次に記載する所属施設名にあたる番号を『上付き数字』にて付記する。

3. 【所属名の入力】

- ・ 所属名は最大 5 施設までとする。
- ・ 所属名の後ろには、対応した番号を『上付き数字』にて付記する。

4. 【Key Words の入力】

- ・ Key Word は必ず 3 つ（第 1 Key Word 含む）記載する。
- ・ 第 1 Key Word は下記から選択し記載する。

第 1 Key Word	備考
骨折	橈骨遠位端骨折、指骨折、その他の骨折
軟部組織損傷	外傷性末梢神経損傷、腱損傷、靭帯損傷、その他
複合組織損傷	切断肢（指）再接着、その他
絞扼性神経障害	手根管症候群、肘部管症候群、その他
炎症性疾患	関節リウマチ、狭窄性腱鞘炎、上腕骨外側上顆炎、その他
評価	機能評価
基礎研究	バイオメカニクス、運動生理学、神経生理学
スプリント	スプリント
実践報告	症例報告
その他（　）	*その他を選択した場合は「その他（　）」と記載

5. 【本文の入力】

- ・ 【緒言】、【目的】、【方法】、【結果】、【考察】等の内容にあった小見出しを付け、その両端は【】をつけて囲む。
- ・ 2 つの小見出しを 1 つにする場合は【対象・方法】のように中点『・』を使用する。
- ・ 小見出しに続いて改行せずに続けて本文を入力する。
- ・ 次の小見出しの書き始めは必ず改行し、小見出しがすべて左側に揃うようにする。
- ・ 句読点は、全角カンマ『、』と全角ピリオド『.』に統一する。
- ・ 英数字は、半角に統一する。
- ・ 囲み文字、ローマ数字、単位記号、省略記号は使用しない。
- ・ 本文中に図表は挿入しない。
- ・ 原稿は常用漢字、新仮名づかい、新医学用語を用い、かつ「整形外科用語集」及び「手外科用語集」に準じる。
- ・ 研究倫理委員会にて承認を受けている場合は、承認番号を記載してください。承認を受けていない場合は、対象者へのインフォームドコンセントの方法などについて示してください。

6. 【要旨の入力】

発表の内容を簡潔的に 200 文字以内でまとめて記載してください。

- ・ 句読点は、全角カンマ『,』と全角ピリオド『.』に統一する。
- ・ 英数字は、半角に統一する。
- ・ 囲み文字、ローマ数字、単位記号、省略記号は使用しない。
- ・ 本文中に図表は挿入しない。
- ・ 原稿は常用漢字、新仮名づかい、新医学用語を用い、かつ「整形外科用語集」及び「手外科用語集」に準じる。

チェックリスト

- 文章は十分に推敲されていますか？
- 誤字、脱字、機種依存文字などはございませんか？
- 文字フォント、改行箇所は遵守されていますか？
- 行数の指定は、変更されず遵守されていますか？
- 倫理的配慮について記載されていますか？
- 本文・要旨共に入力されましたか？